歴史と出会えるまちづくり船場城西の会 第 225 回定例会

■代表挨拶

■活動経過等報告

- ・NPO 解散手続きについて正式にさがら司法書士事務所(大阪市生野区)に依頼した。2023-05-08 月
- ・町家再生塾・塩本和久氏からの協働型提案事業について町家調査の協力依頼があった。2023-05-09 火
- ・播磨歴史ネットの会 歴史講座第1回 「姫路城無血開城の日」2023-05-21 日(協力行事、報告:柴田代表)
- ■第84回船場御坊楽市(6/4・日)
- ・前日17時より準備を行う。テントは3張予定。
- ■今後の予定、その他

歴史と出会えるまちづくり船場城西の会 2023.4.21 第 224 回定例会議事録 於 西新町スペースラボ 19:30~21:00 出席者 柴田武志 中山栄一郎 下山裕史 原隆 久保剛

挨拶 省略 進行 下山事務局が行う。

運営上の報告 大阪へ転居した森川氏から退会の申し出があり、了承した。(下山事務局)

船場城西まち歩き (3/26・日) 「古地図を片手に千姫ゆかりの地巡り」

雨天のため、中止した。集合時間に大手門に柴田代表、下山事務局が待機したが誰も来なかった。開催可否の問合せが 1 件あった。

昨年度の事業運営概況報告と今後の運営について 下山事務局から報告と提案があり協議する。

- ・コロナ禍で事業も少なく、収支も動かない。決算公告を怠り、第三者よりの指摘で県から問い合わせがきた。 代表に過料が科せられる可能性もあり、法的事務処理が運営についての重荷になっている。
- ・スタッフの退会に伴い、NPO 構成社員数が不足しつつある。補充が難しい現状と見通しがある。
- ・糸田先生関係会員からの会費徴収ができず、会費収入が減っている。
- ・NPO を解散し、任意団体に戻る方が運営上かなり楽になる。 元のような規模の組織になりそうな時には改めて NPO にしていくことを決議する。手続きは司法書士である下山 事務局の妹さんに8万円で依頼する。この費用を支払うことで NPO には完全に残金がなくなる。
- ・HP 掲載や対外的には官報に解散掲載された時点で NPO 法人の記載を消す。

検討事項

募集型体験事業計画 景福寺(座禅 住職と今後協議)、棉屋 T シャッ藍染め(15 名迄、セプンイレプンにて T シャッ 500 円で購入可)、原田光明堂(金箔貼、金が高騰しているので材料費が高額になる可能性)

今後の予定等

- ・第84回船場御坊楽市(6/4・日)
- ・播磨歴史ネットの会第一回歴史講座「歴史の舞台・船場本徳寺」5/21・日 10 時~ 本堂にて 藤原龍雄氏が講師 姫路城無血開城について 7月に第2回開催予定。今後当会の協力行事とする。
- ■次回定例会は 6/23(金)はゆかた祭りのため未定として調整します■